

問1 律令制度のもと、都から地方へ行政命令が伝えられ、民衆に届くまでの仕組みについて説明した文として、最も適切なものはどれですか。

(2025年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 幕府から派遣された守護が、現地の役人である国司を指揮し、荘園領主を通じて民衆に命令を伝達した。 | 2. 地方豪族が都へ赴いて国司となり、天皇から直接受けた命令を、現地で採用された地頭を通じて民衆に伝達した。 | 3. 中央の役人である郡司が、各地方に置かれた国司に命令を伝え、そこから代官を通じて民衆に伝達された。 | 4. 中央から派遣された国司が、地方豪族から任命された郡司に命令を伝え、さらに里長などを通じて民衆に伝達された。 |
|--|--|---|--|

問2 奈良時代の聖武天皇の時代を中心に、仏教の力で国家の安定を図る「鎮護国家」の思想に基づいて発展した文化があります。この文化は、遣唐使によってもたらされた唐の進んだ制度や、シルクロードを経由した西アジアの文化の影響を強く受けているのが特徴です。この文化の名称と、その国際的な性格を象徴する施設についての説明として最も適切なものはどれですか。

(2023年 滋賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 飛鳥文化と呼ばれ、法隆寺の建築に見られるように中国や朝鮮半島の技術が取り入れられた。 | 2. 弘仁・貞観文化と呼ばれ、最澄や空海が伝えた密教の影響を受けた仏像が多く作られた。 | 3. 国風文化と呼ばれ、日本独自の美意識に基づいたかな文字や物語文学が発展した。 | 4. 天平文化と呼ばれ、正倉院にはペルシャ風の器物などの国際色豊かな宝物が納められた。 |
|---|---|--|---|

問3 聖武天皇が鎮護国家の思想に基づき、国の安泰を願って実施した具体的な政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2021年 沖縄県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------|-------------------------------|----------------------------|------------------------------|
| 1. 藤原京から平城京への遷都と、律令の完成 | 2. 全国への国分寺・国分尼寺の建立と、東大寺での大仏造立 | 3. 遣唐使の派遣による唐の文化の導入と、仏教の禁止 | 4. 三世一身の法による土地私有の公認と、班田収授の徹底 |
|------------------------|-------------------------------|----------------------------|------------------------------|

問4 奈良時代において、仏教の力で国家の安定を図る「鎮護国家」の思想に基づき、全国に国分寺・国分尼寺を建立することを命じた人物は誰ですか。また、その人物の遺品が納められ、国際色豊かな天平文化を今に伝える、奈良市に位置する正倉院との関わりが深い人物を次の中から選びなさい。

(2022年 京都府公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 後三条天皇 | 2. 桓武天皇 | 3. 推古天皇 | 4. 聖武天皇 |
|----------|---------|---------|---------|

問5 8世紀初めに、古くから伝わる神話や伝承を整理し、天皇による国内支配の正当性を示すことを目的として編纂された歴史書を選びなさい。

(2015年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 風土記 | 2. 古事記 | 3. 日本書紀 | 4. 万葉集 |
|--------|--------|---------|--------|

問6 奈良時代の文化を象徴する建造物の一つに、東大寺の正倉院がある。この建物にペルシャやインドの影響を受けた工芸品が多数納められている理由として、当時の日本の対外関係をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれか。

(2024年 福井県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 仏教の伝来とともに、百済（くだら）から多くの渡来人が工芸技術を直接日本へ伝えたため | 2. モンゴル帝国によるユーラシア大陸の統一により、陸路での貿易がかつてないほど活発になったため | 3. 遣唐使が、唐の都である長安に集まっていた西アジアや中央アジアの文物を日本に持ち帰ったため | 4. 日本独自の国風文化が広まり、海外との交流を断って国内の伝統工芸を保護したため |
|--|--|---|---|

問7 奈良時代、日本の僧からの要請を受け、遣唐使の船を利用して5度の渡航失敗や失明という苦難を乗り越えて来日した唐の僧侶は誰ですか。来日後は正式な仏教のルールである「戒律」を伝え、後に唐招提寺を建立しました。

(2026年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 鑑真 | 2. 行基 | 3. 最澄 | 4. 空海 |
|-------|-------|-------|-------|

問8 奈良時代の聖武天皇の時代、唐から鑑真を日本に招いた歴史的な背景と目的として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 唐の最新の土木技術や灌漑技術を日本に導入し、全国的な社会インフラの整備を促進させるため | 2. 比叡山に延暦寺を建立し、新しい都である平安京の北東を守るための新しい仏教を広めるため | 3. 民衆の間で絶大な人気があったため、大仏造立のための資金や労働力を民衆から集めるリーダーにするため | 4. 僧侶が守るべき規律である「戒律」を導入することで、僧侶の資格を厳格化し、仏教による国家統制を整えるため |
|--|---|---|--|

問9 奈良時代の遺跡から発見された資料において、ある木の板に「産地・品目・送り主」の情報が記されていました。このような「木簡」と呼ばれる資料から読み取れる、当時の社会の様子や仕組みに関する説明として、背景や目的をふまえて最も適切なものを選びなさい。

(2024年 岐阜県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 租として徴収された米を海外へ輸出するために、港で積み荷を管理する台帳として木簡が利用されていた。 | 2. 律令国家の仕組みにより、各地の特産物を納める調や、労役の代わりに布などを納める庸が、全国から都へ集まっていた。 | 3. 仏教の教えを全国に広めるため、聖武天皇が各地の国分寺へ経典の内容を簡略化して記した木板を配布した。 | 4. 防人として九州へ派遣される農民が、自らの氏名や出身地を忘れないよう、政府が公式な身分証として配布していた。 |
|---|--|--|--|

問10 大宝律令が制定された当時の政治の仕組みについて、中央官制の特徴として正しい説明はどれですか。

(2016年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---------------------------------------|
| 1. 幕府の最高役職として執権が置かれ、有力な御家人による合議制が行われた。 | 2. 三権分立に基づき、立法・行政・司法の各機関が完全に独立して設置された。 | 3. 地方を治めるために、中央から派遣された有力な武士が守護として各令制国を統治した。 | 4. 神事をつかさどる神祇官と、政治全般を統括する太政官の二官が置かれた。 |
|--|--|---|---------------------------------------|

問11 奈良時代の律令制度において、土地と民衆は国家のものであるという「公地公民」の原則に基づき、戸籍に登録された6歳以上の男女に与えられた土地を何と呼びますか。

(2024年 石川県公立入試 類似)

- | | | | |
|------|--------|-------|-------|
| 1. 佃 | 2. 口分田 | 3. 墾田 | 4. 名田 |
|------|--------|-------|-------|

問12 奈良時代には、遣唐使によって唐の文化だけでなく、西アジアやインドなどの文物が日本に伝えられました。聖武天皇ゆかりの品を収める正倉院の宝物には、インドを起源とし中国で製作された「螺鈿紫檀五絃琵琶」や、西アジア起源のガラス製品である「瑠璃環」などが含まれています。このような、当時の日本が世界各地の文化の影響を受けていたことを示す文化の特色を、どのように表現しますか。

(2023年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------|------------------|-----------|-------------|
| 1. 仏教を排除する傾向 | 2. 武士の好みを反映した力強さ | 3. 国際的な性格 | 4. 日本独自の国風化 |
|--------------|------------------|-----------|-------------|

問13 古代の日本において、対馬や北九州の沿岸部に「防人」が配置された主な理由として、歴史的背景をふまえて最も適切なものはどれですか。

(2017年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 白村江の戦いで敗北後、唐や新羅の侵攻に備えるため | 2. 蝦夷（えみし）と呼ばれる東北地方の人々の反乱を抑えるため | 3. 種子島に伝来した鉄砲の技術が外部へ流出するのを防ぐため | 4. 元寇によるモンゴル帝国の襲来を未然に防ぐため |
|-----------------------------|---------------------------------|--------------------------------|---------------------------|

- 問1 大化の改新から律令国家の形成期にかけて確立された、土地と人民を国家が直接支配する仕組みについて述べた文章のうち、正しいものはどれですか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 貴族や寺社が所有する大規模な私有地を「口分田」として公認し、そこから得られる収益を国家が管理する。 | 2. 新しく開墾した土地を「口分田」と呼び、開墾した者に三代にわたる私有を認める。 | 3. 戸籍に登録された六歳以上のすべての人々に「口分田」を与え、その人が死ぬと土地を国に返還させる。 | 4. 戸籍に基づいて、成人男性にのみ広大な土地を与え、その土地を自由に売買することを認める。 |
|--|---|--|--|
- 問2 奈良時代には律令制度に基づき、人々に「口分田」を割り当てる仕組みがありましたが、人口の増加によって分け与える土地が不足する事態となりました。この課題を解決し、土地の開墾を促すために聖武天皇が743年に出した、新しく開墾した土地の永久的な私有を認める法令を何といいますか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|------------|
| 1. 公地公民の制 | 2. 班田収授法 | 3. 三世一身の法 | 4. 墾田永年私財法 |
|-----------|----------|-----------|------------|
- 問3 7世紀から9世紀にかけて、日本が唐（中国）に「遣唐使」を派遣した最大の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 1. 日本の特産品を売って銀や銅などの資源を大量に獲得すること | 2. キリスト教の布教を日本で許可してもらうための交渉 | 3. 唐の進んだ制度や文化を取り入れること | 4. 唐と軍事同盟を結び、朝鮮半島へ共同出兵すること |
|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------|----------------------------|
- 問4 墾田永年私財法の制定が、その後の社会に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. すべての土地と人民を天皇が直接支配する公地公民の制度がより厳格になった。 | 2. 6歳以上の男女に口分田を与え、死後は国に返還させる班田収授法が全国で初めて実施された。 | 3. 豊臣秀吉によって全国の土地の広さや質が調査され、土地の所有者が確定した。 | 4. 貴族や寺社が財力を背景に大規模な開墾を行い、荘園と呼ばれる私有地が形成されるようになった。 |
|---|--|---|--|
- 問5 聖武天皇が全国に国分寺を建立させ、東大寺に巨大な大仏を造らせた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 大陸から伝わった高度な鑄造技術を誇示し、近隣諸国に対して国威を示そうとしたため。 | 2. 遣隋使によってもたらされた新しい仏教の教えを、国民に広く普及させるため。 | 3. 疫病の流行や反乱などの社会的不安を、仏教の力によって鎮めようと考えたため。 | 4. 蘇我氏などの有力豪族が持つ権力を抑え、天皇中心の中央集権体制を確立するため。 |
|---|---|--|---|
- 問6 飛鳥時代から平安時代にかけての古代の日本で行われた、唐との交流やその影響について述べた文として正しいものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 中世の時代に遣唐使が派遣され、鑑真によって新しい仏教の教えが伝えられた。 | 2. 朱印船を用いた貿易が盛んになり、その航路を利用して鑑真が古代の日本へ招かれた。 | 3. 遣唐使に代わって中世の朱印船が派遣されるようになり、大陸の文化が日本に広まった。 | 4. 遣唐使の派遣を通じて唐の文化や制度が取り入れられ、僧侶の鑑真が来日した。 |
|---|--|---|---|
- 問7 8世紀の日本では、仏教の教えが広まる一方で、僧侶が守るべき厳格な規律が整っていないという課題がありました。この状況を改善するために、聖武天皇の招きに応じ、5度の渡航失敗や失明という苦難を乗り越えて唐から来日した高僧は誰ですか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 鑑真 | 2. 最澄 | 3. 空海 | 4. 行基 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問8 班田収授法によって口分田を与えられた農民には、さまざまな税の負担が課せられました。このうち、口分田の収穫から約3パーセントの稲を納める義務を何と呼びますか。その名称と内容として適切なものを選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 「租」と呼ばれ、地方の役所に納められて国や地方の備蓄となった。 | 2. 「庸」と呼ばれ、都での労役の代わりに布を納める負担であった。 | 3. 「公出挙」と呼ばれ、国から稲を借りて利息をつけて返す制度であった。 | 4. 「調」と呼ばれ、地方の特産物を都まで運んで納める負担であった。 |
|------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
- 問9 奈良時代の平城京を中心とした国づくりにおいて、仏教の力で国の不安を取り除こうとする「鎮護国家」の思想に基づき、全国に国分寺・国分尼寺を建て、東大寺に大仏を造立した天皇は誰ですか。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 天智天皇 | 2. 聖武天皇 | 3. 聖徳太子 | 4. 藤原道長 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 奈良時代に編纂された書物のうち、中央政府の正史としてまとめられた『日本書紀』や『古事記』と比較した際の、『風土記』の特徴として適切な説明はどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---------------------------------------|
| 1. 地方の国ごとに、土地の産物や地名の由来、古くから伝わる伝承などが記録された。 | 2. 律令制度に基づく税の徴収を目的として、各地の戸籍や土地の面積を詳細に記した。 | 3. 万葉仮名を用いて、天皇から防人、農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌をまとめた。 | 4. 天皇の系譜や国家の成り立ちを、神話や伝説を交えて年代順に体系化した。 |
|---|---|--|---------------------------------------|
- 問11 遣唐使の要請によって来日した鑑真が、当時の日本において果たした最も重要な役割は何ですか。当時の政治体制（律令制度）との関わりに注目して選んでください。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 正式な僧となるための儀式を行い、僧が守るべき規範を広めて国家による仏教統制を支えた | 2. 武士の勢力を結集して平将門の乱を鎮め、天皇中心の政治を盤石なものにした | 3. 東北地方の豪族をまとめ上げ、平泉を中心に独自の仏教文化を開花させた | 4. 大化の改新のあとに、公地公民の原則に基づいた新しい土地制度を全国に広めた |
|--|--|--------------------------------------|---|
- 問12 奈良時代の聖武天皇の時期、政府はそれまで維持していた「すべての土地は国家のものである」という公地公民の原則を緩和しました。新しく開墾した土地を永久に個人のものであるとして認めることで、人々の開墾意欲を高め、税収を確保しようとした法令を何といいますか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|-----------|----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 墾田永年私財法 | 3. 公事方御定書 | 4. 御成敗式目 |
|----------|------------|-----------|----------|
- 問13 奈良時代に設けられた「防人」の制度について述べた文として、当時の社会状況や地理的条件を踏まえた正しい説明はどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|-------------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 朝鮮半島から移り住んだ渡来人によって組織され、東北地方の蝦夷を鎮圧した。 | 2. 大宰府の役人として採用され、大陸からの使節を接待する役割を担った | 3. 主に東国の農民から選ばれ、国防の重要拠点であった九州北部の警備にあたった。 | 4. 朝廷に直接仕える近衛兵として、都の平城京の警護を専門に行った。 |
|---|-------------------------------------|--|------------------------------------|

- 問1 奈良時代の聖武天皇の時期を中心として、遣唐使がもたらした大陸の文化や仏教の影響を強く受けて発展した、国際色豊かな文化の名称を答えなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 白鳳文化 2. 飛鳥文化 3. 天平文化 4. 国風文化
- 問2 律令国家が形成される過程で整えられた、土地と人民を直接支配するための仕組みに関する問題です。戸籍に登録された6歳以上の男女に「口分田」を与え、その人が死ぬと土地を国に返させる制度を何といいますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
1. 地租改正 2. 太閤検地 3. 農地改革 4. 班田収授法
- 問3 奈良時代末期に成立した日本最古の和歌集で、大伴家持が編纂に関わったとされる作品を次から選びなさい。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 古今和歌集 2. 懷風藻 3. 新古今和歌集 4. 万葉集
- 問4 律令国家が確立された後、政府は支配地域をさらに広げるために東北地方への進出を強めました。9世紀初め、桓武天皇によって征夷大將軍に任命され、蝦夷の軍事指導者であったアテルイを降伏させるなど、北方の支配拡大に大きく貢献した人物は誰ですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
1. 中大兄皇子 2. 北条時宗 3. 坂上田村麻呂 4. 足利尊氏
- 問5 奈良時代に成立した歴史書『日本書紀』には、当時の対外関係についても記されている。推古天皇の時代に、中国の隋へ使者として派遣されたと記述されている人物は誰か。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 小野妹子 2. 板垣退助 3. 北条時宗 4. 近松門左衛門
- 問6 重要文化財（建造物等）の指定件数に関する統計において、東京都や京都府に次いで全国3位の約1500件を記録している県があります。世界最古の木造建築物である法隆寺などの古い寺院が数多く存在し、かつて日本の政治の中心地であった歴史を持つこの都道府県はどこですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 奈良県 2. 和歌山県 3. 滋賀県 4. 大阪府
- 問7 律令国家の政治組織において、天皇の下には祭祀を司る神祇官と、行政を統括する太政官が置かれました。この地方行政の仕組みにおいて、中央の都から派遣された「国司」のもとで、地元の有力な豪族が任命されて実務を担った役職は何と呼ばれますか。 (2023年 岡山県公立入試 類似)
1. 検非違使 2. 防人 3. 郡司 4. 県令
- 問8 710年に遷都された平城京を中心とする時代において、社会の不安を鎮めるために仏教の力を利用し、東大寺の建立や大仏の造営を行った人物は誰ですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 後白河天皇 2. 足利義満 3. 桓武天皇 4. 聖武天皇
- 問9 日本の仏教文化における彫刻作品について、製作された時期とその特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. 飛鳥文化において、東大寺南大門に安置されている金剛力士像のように、力強く筋肉質な仏像が作られた。
2. 平安時代の国風文化において、広隆寺にある弥勒菩薩像のように、指先を頬にあてて思索にふける姿の仏像が作られた。
3. 鎌倉文化において、平等院鳳凰堂に安置されている阿彌陀如来像のように、穏やかで優美な表現の仏像が作られた。
4. 奈良時代の天平文化において、興福寺の阿修羅像のように、写実的で繊細な表現の仏像が作られた。
- 問10 大宝律令が定められた後の社会では、政府は人々の名前や性別を記録した戸籍を作成し、それをもとに口分田を人々に分け与える仕組みを整えました。この制度において、収穫した稲の約3%を納める「租」とともに、地方の特産物を都まで運んで納める義務のことを何と呼びますか。 (2018年 滋賀県公立入試 類似)
1. 雑徭 2. 調 3. 防人 4. 庸
- 問11 710年に、唐の都である長安をモデルとして現在の奈良県に造られた、律令国家の政治の中心地となった都の名前を選びなさい。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
1. 藤原京 2. 平城京 3. 難波京 4. 平安京
- 問12 古代の租税制度について述べた次の説明のうち、全国各地から平城京に集められた「調」の説明として正しいものはどれか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
1. 口分田の面積に応じて、収穫した稲の一部を地方の役所に納める。
2. 九州北部の警備のために、防人として兵役につく。
3. 都での労働の代わりとして、布を中央政府に納める。
4. 各地の絹や魚といった特産品を、納税者が都まで運んで納める。
- 問13 聖武天皇が国ごとに国分寺や国分尼寺を建て、都に東大寺の大仏を造営した理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 武士の軍事力を結集して新しい政権を樹立するため
2. 地方の豪族を強力な武力で圧迫して支配を強めるため
3. 大陸との貿易を独占して金銀などの財貨を集めるため
4. 仏教の力によって疫病や社会不安などの災いから国を護るため
- 問14 墾田永年私財法が出されたあとの社会の変化について、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 貴族や寺院が周辺の農民や浮浪した人々を使って大規模な開墾を進め、私有地である荘園を形成した。
2. 有力な農民たちが株仲間の結成を認められ、問屋制家内工業を発展させた。
3. 商業を営む商人が同業者組織である座を結成し、幕府から独占販売の権限を得るようになった。
4. 武士の領地が細分化されるのを防ぐため、長男のみが土地を継承する単独相続が一般的になった。
- 問15 日本最古の歌集である『万葉集』には、九州北部の沿岸を守る任務に就いた男性が、故郷に残した妻や家族を想って詠んだ「防人の歌」が多く収められています。この当時の社会状況や制度に関する説明として最も適切なものはどれか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 防人の制度は、東北地方における勢力拡大を目的として、西日本の農民を北関東へ移住させるために作られた制度である。
2. 防人は九州北部の沿岸警備を任務としていたが、その負担があまりに重かったため、家族との別れを悲しむ切実な和歌が詠まれる背景となった。
3. 防人は都を警備する「衛士」の一部が希望して就く役職であり、九州へ赴くことは農民にとって名誉なこととして捉えられていた。
4. 防人の任期は1年と短く、その間の食料は国から支給されたため、農民たちは積極的に和歌を詠むなどの文化的余裕があった。

1. 国司 2. 郡司 3. 里長 4. 防人

1. 班田収授の法 2. 公地公民の制 3. 三世一身の法 4. 租・庸・調の制

1. 桓武天皇 2. 足利義滿 3. 聖武天皇 4. 後白河天皇

1. 雜徭 2. 調 3. 庸 4. 租

1. 日本独自のガラス製造技術が極めて高く、古代から西方へ輸出されていたため

2. モンゴル帝国の軍隊が日本に侵攻した際、西方の工芸品を大量に持ち込んだため

3. 遣唐使が廃止されたことで、日本が西方の国々と直接的な軍事同盟を結んだため

4. シルクロードを通じた東西交流により、西方の文化が東方へと伝播したため

1. 地方の特産品を都まで直接運んで納めるもので、その運搬にかかる費用や食料は民衆の自己負担であった。
2. 都での労役の代わりに布を納めるもので、都までの運搬費用は国が負担した。
3. 年間で60日を限度として、地方の国司の命令により土木工事などの労働に従事した。
4. 口分田の収穫から約3%の稲を納めるもので、主に地方の役所の倉庫に保管された。

1. 各地の関所で通行料を徴収し、その記録を木札にまとめて保管していたこと	2. 紙が普及していなかったため、農民たちが日々の家計簿を木に記していたこと	3. 地方の農民が土地の有力者に対して、収穫した米を年貢として納めていたこと	4. 律令国家が全国的な徴税体系を整え、地方の特産物を都に集約させていたこと
---------------------------------------	--	--	--

1. 聖武天皇とともに仏教を厚く信仰した光明子の影響もあり、国分寺・国分尼寺の建立が進められた。
2. 藤原氏が摂政・関白として実権を握る中で、浄土信仰に基づき阿弥陀堂建築が全国に広まった。
3. 藤原道長が権勢を誇った時代に、唐風の文化から脱却したかな文字による文学が発達した。
4. 聖徳太子が推古天皇を助けて政治を行い、法隆寺などの優れた建築や彫刻が残された。

1. 日本書紀は、各地方の産物や土地の様子を詳しく調査し、税の徴収を効率化するために作られた。
2. 風土記は、全国の優れた和歌を収集することで、貴族の教養を高めることを目的とした。
3. 古事記は、神話や国の成り立ちを記すことで、天皇による統治の由来を明らかにしようとした。
4. 万葉集は、仏教の教えを広めるために、聖武天皇の時代に国ごとに作成が命じられた。

1. ①口分田 ②三世一身の法 2. ①検地 ②墾田永年私財法 3. ①荘園 ②大宝律令 4. ①口分田 ②墾田永年私財法

1. 収穫した稲の3%程度を、地方の役所に貯蔵する仕組みがあったため	2. 地方の特産物を都へ納める「調」という税制が定められていたため	3. 地方の役所で働く代わりに、10日間の労働を都で行う義務があったため	4. 防人として九州へ派遣される兵士が、食料として持参したため
------------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------

1. 雜徭 2. 調 3. 租 4. 庸

1. 太閤検地が実施されたことで、土地の所有者が確定し、年貢を納める責任者が明確になった。
2. 班田収授の法が制定されたことで、農民に口分田が与えられるようになり、公地公民の原則が確立された。
3. 三世一身の法が制定されたことで、三代にわたる土地の私有が認められ、農民の開墾意欲が永続的に維持されるようになった。
4. 墾田永年私財法が制定されたことで、貴族や寺院による大規模な土地の私有が進み、荘園が広がるきっかけとなった。